

会議名	第1回学校運営協議会 議事録		
場 所	大阪府立すながわ高等支援学校4階 校長室		
日 時	令和5年7月5日（水） 10:00～12:00		
目 的	学校運営協議会は、保護者等との連携協力、学校運営の方針についての協議及び承認、保護者等の意向の反映のために設置する、大阪府教育庁の附属機関である。		
次 第	<ul style="list-style-type: none"> (1) 校長挨拶 (2) 学校運営協議会委員紹介 事務局職員紹介 大阪府立すながわ高等支援学校 運営協議会 実施要項確認 会長、副会長選出 (3) 協議 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度学校経営計画について ・7期生の進路状況等の取り組み（進路だより） ・今年度の広報活動の取り組み ・校内研修の取組み (4) 報告 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書選定について (5) 意見交換 まとめ (6) 校長挨拶 		
学校運営協議会	会 長	四天王寺大学教育学部教育学科教授	土口 千恵子 様
	副会長	株式会社カネシン オートボックス	辻 昭宏 様
	委 員	泉州中障害者就業・生活支援センター	齊喜 祐輔 様
	委 員	株式会社サクセス 自立支援推進室長	河本 妙子 様
	委 員	泉南市 総合政策部 危機管理課	宮本 剛 様
	委 員	すながわ高等支援学校PTA会長	阿曾沼 友子 様
	校 長	すながわ高等支援学校長	白井 公仁
		すながわ高等支援学校事務局	9名

会議内容

要約 令和5年度学校経営計画の計画状況について確認されたこと及び協議テーマについて、各立場から実りのある意見交換がなされた。

協議テーマについてのご質問・ご意見

- 令和5年度学校経営計画の説明では、特に力を入れていくべき項目について説明があった。
 - ①高等支援学校教員としての専門性の確立を目標に、生徒1人1台端末の活用促進に向けたアクションプランステップ3のすべてをめざすこと。これまで本校で進めてきたICT機器やアクティブラーニングルームなどを活用した授業成果の積み上げとして、実践事例の蓄積、共有化を図ること。
 - ②卒業後の職場定着支援をサポートする体制を強化するために、今年度より入社3年めの「就労に関するアンケート」を実施すること。
 - ③泉北・泉南地域における知的障がいのある生徒の就労支援の拠点校として、外部機関への講師派遣、企業向けの学校見学セミナーや他校からの授業見学などを積極的に受け入れ、外部への情報発信をすることで、就労支援に関する支援教育のセンター的機能を発揮していくこと。また同時に、それらの活動を通して生徒の進路先の開拓や、これから進路選択する中学部・中学校の生徒に向けた広報活動など、つながりを広げていく予定であることが共有された。
- 進路状況等の取組みについては、進路だよりをもとに3月に卒業した7期生の進路状況の内訳について説明があった。在校中の3年間、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で職場見学会や現場実習など貴重な学習の機会が減り、経験を積むことができなかったこともあり、例年に比べ企業就労者の数が少なくなった。4月以降から随時アフターケアとして、卒業後の支援機関である地域の障害者就業・生活支援センターの担当者と卒業生の職場訪問を行い、支援体制の確認を行っている。また、5月に入社3年めを迎える卒業生（5期生18名16社）の就労先人事担当者を対象とした「就労に関するアンケート」を実施し、現在、回答結果の集計中であることが報告された。
- 広報活動の取組みについては、新型コロナウイルス感染症拡大以前の活動内容に戻していくこと、2年連続で本校選抜の出願者数が定員割れしていることを重く受け止め、実施時期、内容、方法について見直しをしていることが共有された。中学部・中学校教員向け研修を5月に前倒して実施したこと、全教員で行う中学校訪問を夏休み中に計画していることなど、積極的に学校をPRしていく準備が進められていることが報告された。

また、進路選択をする生徒と直接会話をする中学部・中学校の教員が、「こんな学校があるよ」と提示しやすくなるように作成された、卒業生の活躍事例をまとめたパンフレットが紹介された。委員の方からは、今年度の活動計画を受けて、中学校訪問に際しては、説明をする教員によって差異が出ないように、しっかりとしたマニュアルを用意した上で丁寧に対応する必要があると、ご助言いただいた。
- 今年度の教員向け校内研修の計画について報告がされた。8月には全教員を対象に、大阪教育大学の庭山和貴准教授を講師に迎え、「ポジティブ行動支援」についての人権研修を予定している。12月には、大阪府立障がい者交流促進センターファインプラザ大阪様にご協力いただき、「障がい者スポーツ体験」の研修を予定しているなど、教員としての専門性が高められる研修内容を検討し、実施していく予定であることが報告された。
- 令和5年度教科書選定については、実際に使用している教科書を確認していただいた。
- 保護者の意見書については提出がなかった。

次回開催日 令和5年11月予定

作成者 大阪府立すながわ高等支援学校 首席 松浦 恵（令和5年7月5日作成）